

目 次

館 沿 革	1
館 日 誌	2
1. 施設・設備	3
2. 事 業	4
①展 示	4
②展示の概略	7
③企画展	8
④資料収集活動	8
⑤新収蔵資料	8
3. 教育普及活動	9
4. 入館者数	13
5. 郷土館の組織	14

南種子町郷土館の沿革

- 昭和44年 2月28日：町立博物館設置準備委員を委嘱
- 昭和44年 3月 7日：第1回町立博物館設置準備委員会
- 昭和44年 3月25日：資料収集協力員と準備委員との合同会
- 昭和44年 4月14日：第2回町立博物館設置準備委員会
- 昭和44年 5月16日：第3回町立博物館設置準備委員会
- 昭和44年 6月 7日：第4回町立博物館設置準備委員会
- 昭和44年 9月13日：第5回町立博物館設置準備委員会
- 昭和44年11月 1日：旧ユースホステルの1室を使用し、「南種子町立南島民俗博物館」
として開館。
- 昭和44年11月17日：第6回町立博物館設置準備委員会（最終）
- 昭和61年 3月 5日：「南種子郷土館」として開館
- 平成19年 2月 1日：旧郷土館の老朽化に伴い、旧公立種子島病院跡に一時移転して
開館
- 平成21年 4月30日：館内の広田遺跡展示室改修工事

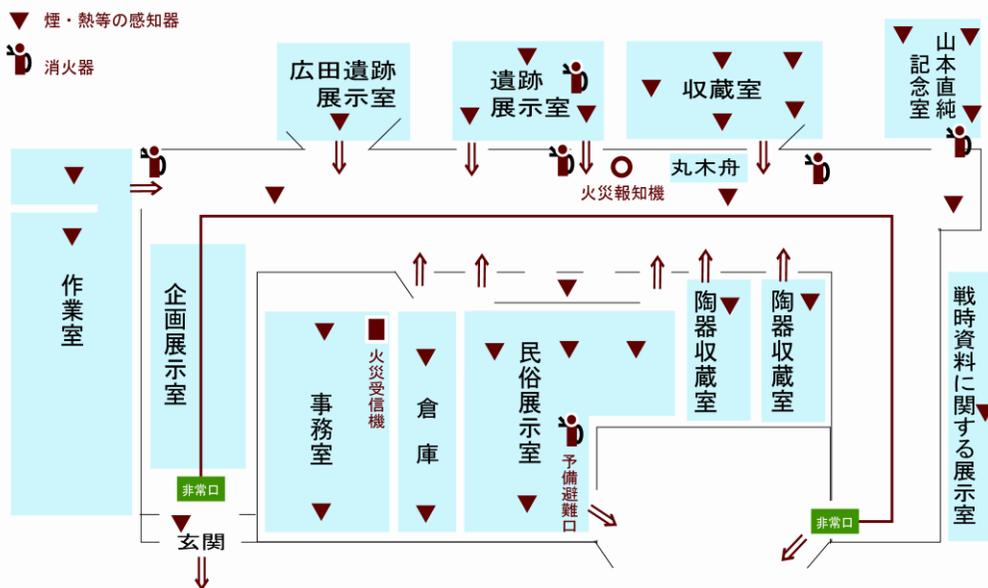
館日誌

- H24.
- 4. 6 平成24年度版 新生活ガイド「めっかりもうさん」作成
 - 4. 17 南種子町文化財保護審議委員会
 - 4. 19 平山小学校来館
 - 5. 10 国際縄文学協会来館
 - 5. 24 第1回南種子町の民俗文化財調査委員会
 - 6. 1 企画展「平成24年度 新収蔵資料展」を開催（7月31日まで）
 - 6. 27 熊毛地区文化財保護審議委員会
 - 7. 3 下中地区高齢者学級及び花峰小学校「勾玉づくり」体験教室
 - 7. 21 上中焼野集落子ども会「勾玉づくり」体験教室
 - 7. 21 勾玉づくり及び昔の子どもの遊び体験教室（8月31日まで）
 - 7. 26 広田遺跡史跡整備検討委員会
 - 8. 22 西之表市老人会来館
 - 8. 24 図書館との合同企画「紙芝居（鉄砲大騒ぎ）見て、割り箸鉄砲をつくろう！」を開催
 - 9. 18 平山小学校体験学習
「古代料理づくり体験」「バンケイ貝の貝輪づくり」
 - 9. 26 中平小学校（2年生）ブンブンゴマと紙ゴマづくり体験教室
 - 9. 28 平山小学校来館
 - 10. 20 島間地区高齢者学級来館
 - 10. 24 長谷小・平山小学校4年生来館
 - 10. 24 蒲生小学校（鹿児島）来館
 - 11. 9 考古学同好会（大阪）来館
- H25.
- 1. 28 文化財保護審議委員会及び郷土館管理委員会
 - 1. 26 郷土館火災避難訓練
 - 2. 15 町立花峰小学校3～4年生見学
 - 2. 22 町立中平小学校3年生（い組）見学
 - 3. 6 町立中平小学校3年生（ろ組）見学
 - 3. 下中八幡神社「お田植祭」

1. 施設・防火設備及び避難経路



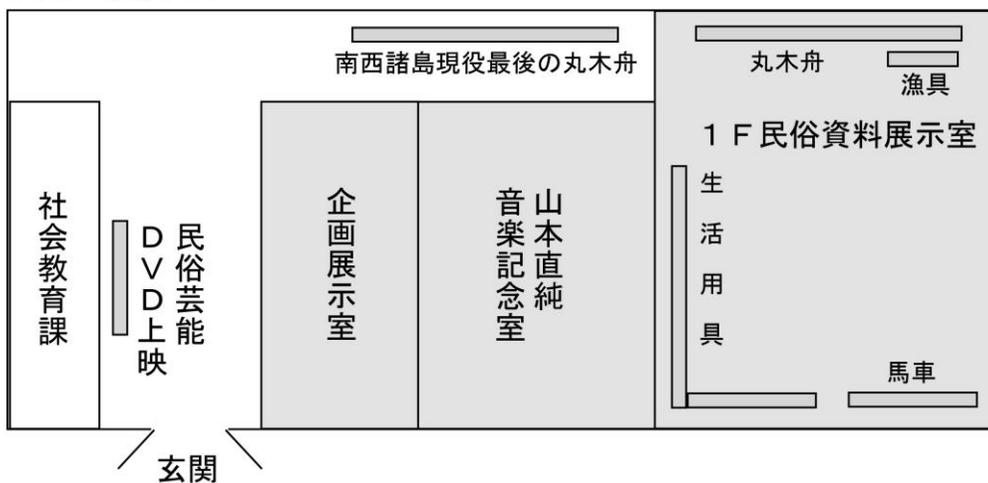
■ 郷土館の防火設備及び避難経路



2. 事業

①展示

1階 展示室



民俗展示室（生活用具）



山本直純音楽記念室

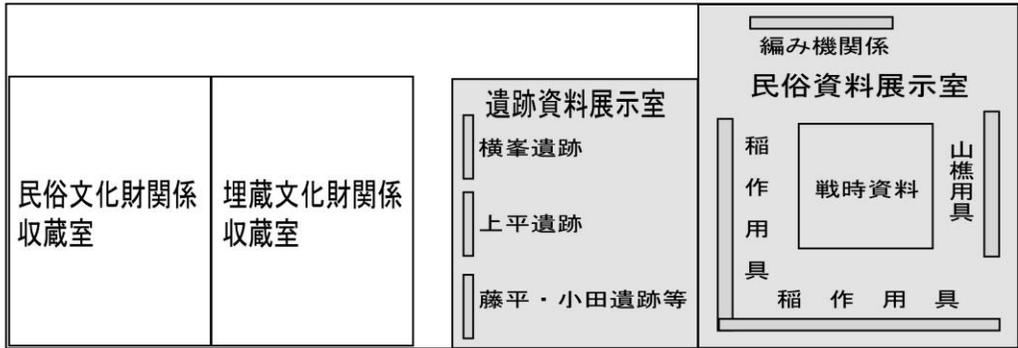


企画展示室（新収藏品展）



1階廊下（南西諸島現役最後の丸木舟）

2階 展示室



2階遺跡資料展示室（戦時資料）



2階民俗展示室（戦時資料）

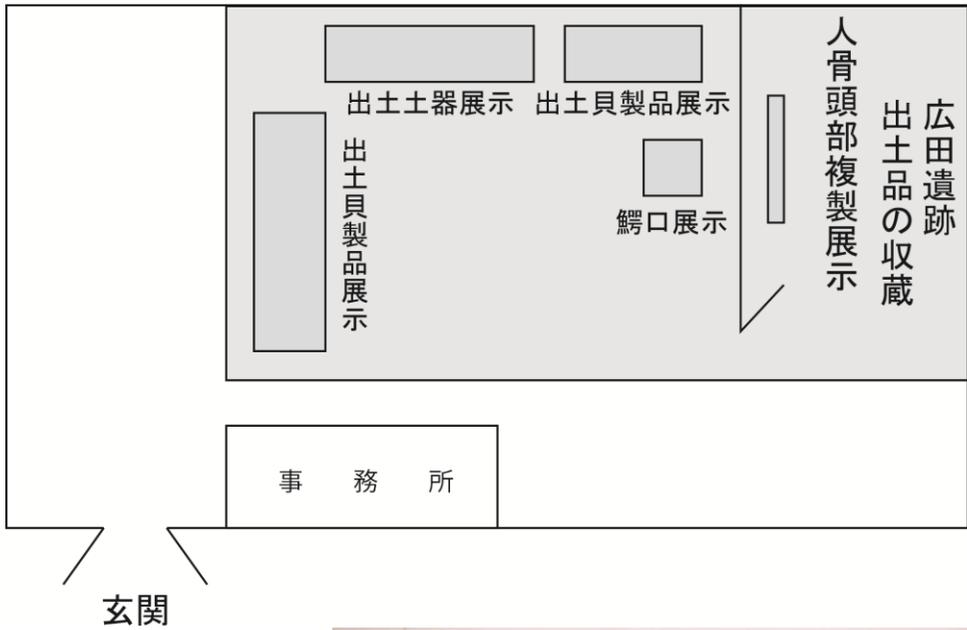


2階民俗展示室（稲作用具）

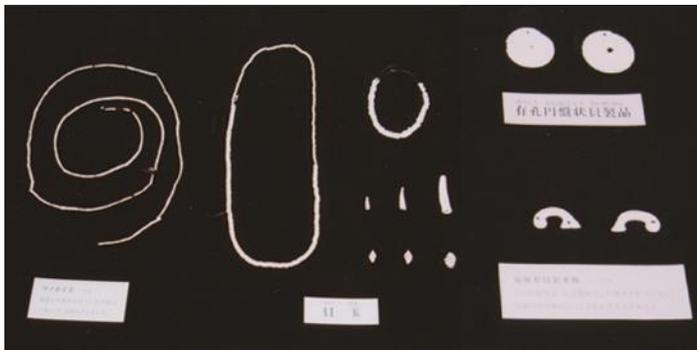


2階民俗展示室（山樵用具）

別館（旧郷土館） 広田遺跡展示室



展示風景



貝製品の展示

②展示の概略

■民俗展示室（1階）

住まいに関する生活用具を中心に展示。

壁面や空スペースを利用して、丸木舟や馬車などの大型資料も展示しています。丸木舟（刳舟）については、通常のもの、隣接する廊下に南西諸島において現役で最後まで使用していた丸木舟（牛野春芳氏寄贈）とを比較展示することで、それぞれの歴史や生活感の違いを感じて欲しいとのねらいがあります。

■山本直純記念室（1階）

山本直純氏愛用の楽器・オーディオ機器・レコード・盾・賞状などの寄贈品を展示。また、山本直純氏との交流のきっかけとなったイベント「トンミーフェスティバル」についてもパネルで紹介しています。

■企画展示室（1階）

今年度は、昨年度寄贈された資料を「新収蔵資料展」として開催。

■民俗展示室（2階）

稲作用具を中心とする農具や山で使用する山樵用具等を展示。

また、展示スペースの問題で、軍服・勲章・遺書などの戦時資料等も、同室に展示しています。

■遺跡展示室（2階）

広田遺跡以外の遺跡資料を展示。現在は横峯遺跡、上平遺跡、藤平・小田遺跡を中心に展示しています。（新たな遺跡が発掘されしだい、展示を入れ替えていく予定です。）

■広田遺跡展示室（旧郷土館）

平成24年3月末、南種子町中央公民館（旧南種子高等学校跡地）に郷土館を移転。施設整備がまだ不十分なため、広田遺跡関係の資料は、旧郷土館で展示を行っています。

③企画展

■企画展「平成24年度 新収蔵資料展！」（6月1日～7月31日）



平成23年度に、町民の皆さんから寄贈していただきました貴重な資料を「新収蔵資料展」と題して開催しました。

収蔵資料は民具が中心ですが、無医村だった戦前戦後の南種子の医療を支えた「向井医院」の遺品や上中本町地区の50年展で使用した写真等なども見られます。（総数51点）

④資料収集活動

今後も町の広報紙での呼びかけや文化財保護審議委員からの情報提供をお願いしながら、資料の収集活動を行っていきます。

⑤新収蔵資料（平成24年度）

提供者	住所	資料名（個数）
小麦崎いく子	上 中	田押車（1）・カーコ（1）・チキリ（1）
河野 次男	上 中	四輪馬車鞍（1）
立石 光義	西 海	エギ（1）
上妻 春一郎	上 中	スキ（4）・稲刈機（1）・馬耕鞍（1） カルチベータ（2）・チキリ（1）・乗馬鞍（1）
梶原 シズ	上 中	憲兵の軍服（上着：1 外套：1 マント：1 フード：1 脚絆：1組）
大木田 敏明	中種子	二輪用馬車鞍（1）・クブキ（2）・スキ（1） 上記資料は、寄贈者の希望で赤米館に展示。

3. 教育普及活動

①下中地区高齢者学級及び花峰小学校 勾玉づくり体験

平成24年7月3日、花峰小学校において、下中地区高齢者学級と花峰小学校の児童の皆さんに「勾玉づくり」の体験学習を行いました。児童の授業の関係で、先に高齢者学級の皆さんに体験をしていただき、その後、児童の製作を手伝いながら、和気藹々とした雰囲気の中で、勾玉づくりが行われました。(小学生：11名・一般：31名)



②上中焼野集落子ども会 勾玉(竜佩)づくり体験(7月21日)

昨年に引き続き、今年も平成24年7月21日、上中地区の焼野集落子ども会の皆さんに、勾玉づくりの体験学習を行いました。今回で2回目ということで、皆さんだいぶ上手に作られました。また、男子は、割り箸鉄砲づくりにも挑戦しました。(小学生：4名
中学生：2名・一般：2名)



③夏休み企画「昔の遊び道具づくりと体験教室・勾玉づくり教室」

(7月21日～8月31日)

今年も昨年に引き続き、好評だった「昔の遊び道具づくりと遊び体験・勾玉づくり」などの体験教室を、夏休み期間、随時開催しました。昔は、男の子の遊び・女の子の遊びと区別されていましたが、最近では、女の子もコマ回しや割りばし鉄砲に積極的に挑戦しており、その区別がなくなっているようです。

勾玉づくりは、相変わらず人気でした。製作した後は、しっかり後片付けもしてくれました。(小学生：41名)



コマまわし



けん玉



おはじき



勾玉づくり



お手玉



勾玉の完成



あと片付け

④紙芝居「鉄砲大騒ぎ」を見て、割りばし鉄砲をつくろう！（8月24日）

8月24日、図書館との合同企画で、小学生を対象に紙芝居と割りばし鉄砲づくりの体験教室を開催しました。図書館との合同企画は今回が初めてで、紙芝居の内容も、割りばし鉄砲づくりに合わせて「鉄砲大騒ぎ」という紙芝居をしていただきました。

夏休みも終盤ということで、宿題等に終わられて参加者も少ないのではと思っていましたが、小学生29名と保護者5名の参加者があり、とても賑わいました。

また、紙芝居の後には、鉄砲に関するクイズも出して、正解者には手作りのアクセサリの勾玉（竜佩）をプレゼントしました。（小学生：29名・一般：5名）



⑤平山小学校体験学習「古代料理づくり体験」「貝輪（貝の腕輪）づくり」（9月18日）

9月18日、平山小学校で「古代料理づくり」と「貝輪（貝の腕輪）づくり」の体験学習を開催しました。最初は全員で、古代の火おこし体験を行い、その後、それぞれの班に分かれて、体験学習を行いました。古代料理づくり班では、先に行った火おこし体験の種火を使って、ミナ類（種子島ではミナといいます）の塩煮をしました。火おこしにだいぶ時間が取られましたが、なんとか料理が完成しました。それから、もう一品の魚料理については、時間の関係でガスを使って行いました。結果、子どもたちにとっては古代と現代の料理法を同時に体験することができて、「古代料理づくり」の大変さがよくわかったのではないかと思います。

貝の腕輪づくり班では、広田遺跡からも発見されている貝の腕輪づくりを、加工しやすいベンケイガイを使って挑戦しました。自分の腕に入るように、シカの角で慎重に形を整えながら砕いてから、石で磨いていきます。そして最後に、サンドペーパー（目の細かい1000番ぐらいのもの）で根気よく表面を磨いていくと、艶が出てとてもきれいになります。今回初めて作った人がほとんどで、貝を砕いていくのにとっても苦勞をしているようでした。（小学生：13名・先生：2名）



古代料理づくりの様子



貝輪づくりの様子

⑥中平小学校（2年生）体験学習「ブンブンゴマと紙ゴマづくり」（9月26日）

9月26日、中平小学校の2年生にブンブンゴマと紙ゴマづくりの体験学習を町の中央公民館第1会議室で行いました。時間が1時間ということで、材料のカッティングなどは、あらかじめ学校や郷土館の方で行い、子どもたちには接着や色づけ・ヒモの取付などをしてもらいました。それでも、時間ぎりぎり、なんとか完成することができました。

先に遊び方を教えてから製作に入ったため、子どもたちの製作意欲も高まり、一生懸命、また楽しみながらつくっているのがとても印象的でした。



⑦蒲生小学校（鹿児島）体験学習「勾玉づくり」（10月24日）

10月24日、鹿児島から蒲生小学校の6年生が郷土館に修学旅行に訪れ、「勾玉づくり」の体験学習を行いました。約70名という大人数のため、町の中央公民館の第1会議室を使用しました。時間が1時間という短い時間でしたので、あらかじめ作り方を黒板に書いておき、材料等もケースに入れて並べて配置していたので、わりとスムーズに行きました。



子どもたちも、勾玉づくりは初体験ということで、石を削るのに苦労していましたが、ほとんどの皆さんが時間内に仕上げていたようでした。後で、子どもたちからお礼の手紙が届きましたが、「作るのにとっても苦労しましたが、自分だけのアクセサリができてうれしかったです。」とか「修学旅行の楽しい思い出となりました。部屋に大切に飾っています。」ということが書かれていました。また、先生からも「子どもたちは、よっぽどうれしかったのか、ずっと勾玉を身につけていました。来年もまた、よろしくお願ひします。」という報告も受けました。

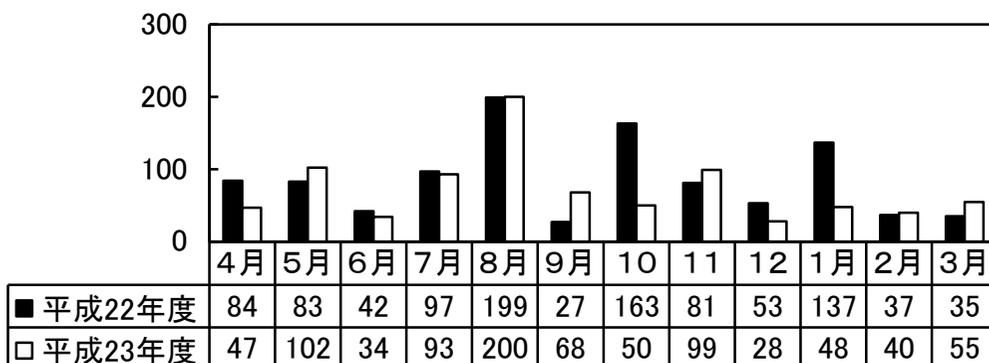
4. 入館者数

平成23年度 南種子町郷土館入館者数調査

(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

分類	小学生	中学生	高校生	大学生	一般	計	町内	町外
4月	10	0	6	0	31	47	38	9
5月	36	0	0	0	66	102	68	34
6月	9	0	0	0	25	34	14	20
7月	48	6	0	1	38	93	67	26
8月	80	7	0	0	113	200	84	116
9月	22	0	0	4	42	68	37	31
10月	5	1	0	5	39	50	28	22
11月	49	1	0	0	49	99	85	14
12月	6	4	0	0	18	28	15	13
1月	5	0	0	1	42	48	19	29
2月	25	0	0	2	13	40	37	3
3月	22	1	0	3	29	55	27	28
計	317	20	0	16	505	864	519	345

月別 入館者数の動向(前年度比較)



5. 郷土館の組織

- 館長 岩屋秀男（教育長）
- 次長 小西嘉秋（社会教育課長）
- 文化係 石堂和博
小脇有希乃
- 管理員 豊島 巧
- 管理員（補） 平島典男
- 管理委員会委員長 羽生源志（文化財保護審議会委員長）
- 管理委員会副委員長 長田泰生（文化財保護審議会副委員長）
- 管理委員会委員 平野性賢（文化財保護審議会委員）
- 管理委員会委員 岩澤昭文（文化財保護審議会委員）
- 管理委員会委員 鮫島正孝（文化財保護審議会委員）